

令和6年7月19日

国土交通省関東地方整備局

東京湾口航路事務所

## 令和5年度優良工事等の事務所長表彰について

関東地方整備局東京湾口航路事務所では、令和5年度に完了した工事及び業務の中で、特に優れた成績を収めた工事、業務及び技術者について、令和5年度事務所長表彰を行いますのでお知らせいたします。

1. 日 時： 令和6年7月23日（火）15時00分から
2. 場 所： 東京湾口航路事務所 会議室  
（横須賀市新港町13番地 東京湾口航路事務所内）
3. 表彰件数等： 優良工事及び優秀工事技術者 1件及び1名  
優良業務及び優秀技術者 1件及び1名
4. 当日の取材： 取材希望の方は、当日会場にて受付をお願いいたします。  
また、写真撮影等は式の進行の妨げにならないよう、  
お願いいたします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 東京湾口航路事務所

副所長 永松（ながまつ）

工務課長 西守（にしもり）

電 話：046-828-8365 F A X：046-828-8367

## 令和5年度優良工事等の表彰について

### 1. 目的

令和5年度に東京湾口航路事務所で完成した工事及び業務の中から、その施工及び業務への取り組みが優秀で他の模範となる工事及び業務を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

### 2. 令和5年度優良工事等〔事務所長表彰〕

#### (1) 優良工事及び優秀工事技術者

工事名	優秀工事技術者名	業者名 代表者名 住所
令和4年度 東京湾中央航路北側護岸他 付帯工事	<small>さかもと かずま</small> 坂本 一真 現場代理人 監理技術者	東洋建設株式会社 横浜支店 支店長 齊脇 伸英 神奈川県横浜市中区山下町25番地15

#### (2) 優良業務及び優秀技術者

業務名	優秀技術者名	業者名 代表者名 住所
令和5年度 東京湾中央航路 環境検討業務	<small>かんげ ひであき</small> 菅家 英朗 管理技術者	一般財団法人みなと総合研究財団 理事長 津田 修一 東京都港区虎ノ門三丁目1番10号

### 3. 優良工事等の概要及び表彰理由〔事務所長表彰〕（資料参照）

### 4. 表彰式〔事務所長表彰〕

表彰式は、優良工事等の表彰受賞の者が出席し、事務所長から表彰状が授与されます。

国土交通省関東地方整備局 東京湾口航路事務所

令和5年度優良工事等の事務所長表彰について

記者発表資料（参考資料）

令 和 5 年 度

優良工事等の事務所長表彰の概要及び表彰理由

令和6年7月19日  
国土交通省関東地方整備局  
東京湾口航路事務所

## 優良工事及び優秀工事技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	とうようけんせつ かぶしきがいしゃ よこはましてん 東洋建設 株式会社 横浜支店		
ふりがな 技術者名	さかもと かずま 坂本 一真	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	れいわ4ねんど とうきょうわんちゅうおうこうろきたがわごかんほかふたいこうじ 令和4年度 東京湾中央航路北側護岸他付帯工事		
工期	(自) 令和4年7月28日 (至) 令和6年3月29日		
事務所名	東京湾口航路事務所		
工事概要	<p>本工事は、第二海堡の北側護岸整備及び荷揚護岸の維持補修工、金田湾の灯浮標設置を施工するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北側護岸整備60.5m(既設護岸被覆工撤去75m<sup>3</sup>、笠石撤去34個、掘削・盛土1式、裏込石投入606m<sup>3</sup>、水和固化体ブロック製作・据付30個、本体コンクリート打設199m<sup>3</sup>、上部コンクリート打設24m<sup>3</sup>)</li> <li>・維持補修工1式(電気防食:陽極取付21個)</li> <li>・灯浮標設置2基</li> </ul>		
表彰理由	<p>施工場所の第二海堡は、東京湾のほぼ中央に位置し、工事にあたっては季節風や波浪の影響が大きく、大型船が頻繁に航行する浦賀水道航路を横断する必要があるなど、資機材の海上運搬や現地作業に時間制約を伴う状況である。</p> <p>このような状況に対して、民間気象予報会社から現場位置を考慮した精度の高い天気予報を取得し、気象・海象状況の把握に努め、海上運搬や現地作業の可否判断を迅速かつ的確に行い、気象条件による工程への影響を低減した。</p> <p>また、コンクリートの施工では、コンクリート製造から打設完了までに5時間程度を要する条件において施工に必要な流動性を保持する他、コンクリートの密実性を確保、乾燥収縮ひび割れを防止するための各種の対策を実施し、良質なコンクリートの品質を確保した。</p> <p>上記のような工夫や対策を行い、適切で確実な工程管理及び品質管理を実施し、期限内に工事を完了させた。</p>		

## 完成又は施工状況写真



上部工施工状況



完成

## 優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	いっばんざいだんほうじん みなとそうごうけんきゅうざいだん 一般財団法人 みなと総合研究財団		
ふりがな 技術者名	かんけ ひであき 菅家 英朗	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ5ねんど とうきょうわんちゅうおうこうろかんきょうけんとうぎょうむ 令和5年度 東京湾中央航路環境検討業務		
履行期限	(自) 令和5年8月7日		(至) 令和6年3月25日
事務所名	東京湾口航路事務所		
業務概要	本業務は、東京湾中央航路(中ノ瀬西方海域)の浚渫にかかる環境保全計画及び環境監視計画について、学識経験者や専門家等で構成する検討会を設置し検討を実施するものである。		
表彰理由	<p>本業務は、東京湾の湾口部中央に位置する中ノ瀬西方海域の浚渫にかかる環境保全計画及び環境監視計画の策定に向けた検討のため、施工区域とその周辺海域の現況特性の把握、施工中・施工後の環境への影響予測、環境保全・環境監視計画の検討について、漁業関係者や行政機関(水産関係)へのヒアリング及び学識経験者や専門家等で構成する検討会を行うものである。</p> <p>検討箇所は、東側に『中ノ瀬』(東京湾のほぼ中央に位置する広大な瀬)に隣接した海域である。東京湾中ノ瀬周辺は、漁業が盛んに行われている海域であり、浚渫を実施するにあたっては漁業関係者に対して十分な配慮が必要である。</p> <p>請負者は、各計画を取り纏めるにあたり、重要な論点を施工中(浚渫)の濁りの発生による環境への影響及び施工後の地形変化による環境へ影響であると考え、「環境変化を極力抑制すること」、「生物への影響を回避すること」を環境保全目標として検討された。</p> <p>また、魚介類は、その成長段階により濁りからの影響程度が異なることが知られていることから、特に漁業対象となる主な種(水産有用種)について、留意すべき魚介種を抽出し、それらの分布状況に加えて生活史についても整理された。保全すべき範囲の設定を行い計画を検討し、今後の環境監視計画に反映できる成果の取り纏めを行った。</p> <p>以上のことから、本業務を優良業務に、管理技術者を優秀技術者として表彰するものである。</p>		